

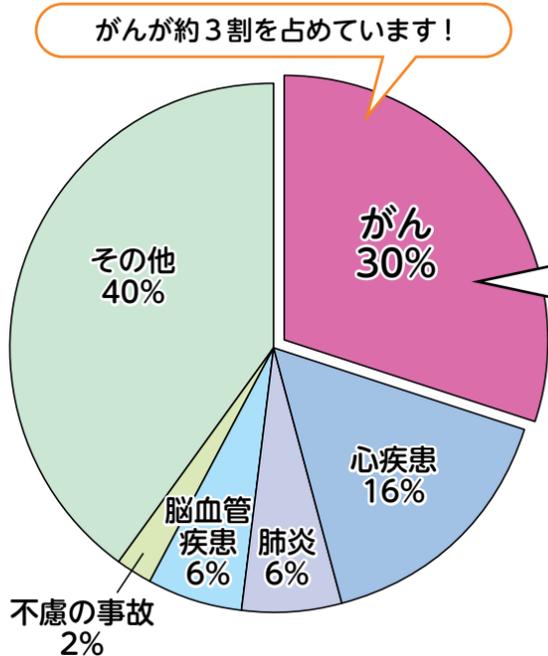
がん検診を受けましょう！

～ 検診はあなたと家族の健康を守ります～

生涯で日本人の2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなっています。

台東区民の死因の3割を占めているのがんです。さらに、日本人の2人に1人が一生のうちになんらかのがんになるという統計があり、今やがんは誰でもなりうる身近な病気と言えます。健康でいきいきとした生活を送るためには、生活習慣の改善でがんを予防すること、また検診を受診してがんの早期発見をすることが大切です。

台東区民の主要死因 (令和元年)

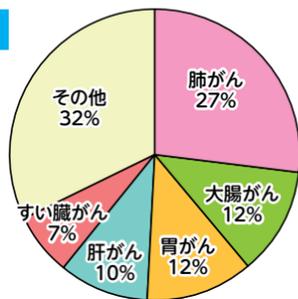


出典：保健所事業概要令和2年版

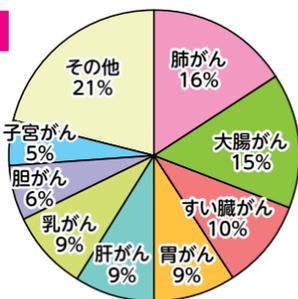
がんの種類の内訳 (男女別)

男女ともに肺がん、大腸がん、胃がんの割合が高くなっています。

男性



女性



早期発見のために定期的にがん検診を受けましょう

がんは、早期のうちは無症状であることがほとんどです。

そのため、定期的ながん検診を受けることで、がんの早期発見・早期治療につながります。

また、がん検診の受診を控えることは、がんの発見を遅らせる可能性があります。

あなた自身と大切な家族のために、がん検診を受診しましょう。



ご存じですか？ 台東区のがん検診は無料で受診できます！

台東区では、胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がんの検診を区内医療機関で実施しています。

がん検診のほか、総合健康診査や各種検診事業については区ホームページをご覧ください。



がんにならないためには生活習慣の改善が必要です！

日本人の主ながんの発生要因は生活習慣が影響していると考えられています。節度ある飲酒、塩分を控えたバランスのとれた食事、適度な運動、禁煙などの生活習慣の改善が、がんの予防に重要です。



種類	対象となる方
胃がん	今年度で偶数年齢になる50歳以上の区民 ※胃部X線検査(バリウム)もしくは内視鏡検査(胃カメラ)
肺がん	40歳以上の区民
大腸がん	40歳以上の区民
乳がん	今年度で偶数年齢になる40歳以上の区民(女性)
子宮頸がん	今年度で偶数年齢になる20歳以上の区民(女性)

がんを防ぐための新12か条

- 1条 たばこは吸わない
- 2条 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 3条 お酒はほどほどに
- 4条 バランスのとれた食生活を
- 5条 塩辛い食品は控えめに
- 6条 野菜や果物は不足にならないように
- 7条 適度に運動
- 8条 適切な体重維持
- 9条 ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10条 定期的ながん検診を
- 11条 身体の異常に気がいたら、すぐに受診を
- 12条 正しいがん情報でがんを知ることから



出典：公益財団法人がん研究振興財団「がんを防ぐための新12か条」より

受診にあたってのお願い

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、発熱や風邪症状が続いている方は、体調が回復してから受診してください。また、2週間以内の渡航歴や濃厚接触者に該当する方は、期間が経過してから受診するようお願いいたします。
- 受診する際は、新型コロナウイルス感染症対策としてマスクの着用をお願いします。また、医療機関が実施する感染防止対策へのご協力をお願いします。